

# OFSE120

## 過励磁／定格励磁電源

OFSE120形電源は、全波整流／半波整流切換方式による過励磁／定格励磁電源です。

過励磁により、クラッチ/ブレーキのアーマチュア吸引を早くすることができ、クラッチ/ブレーキの作動が早くなります。

また、制御盤で一般的に使用されているDINレールにワンタッチで取り付けることができます。



### ①特 長

#### ■過励磁が可能

小形ケースの中に、整流器と過励磁回路を搭載しました。

過励磁により、クラッチ/ブレーキのアーマチュア吸引を早くできますので、クラッチ/ブレーキの作動が早くなります。

#### ■高頻度動作が可能

20回／分までの通常動作が可能です。さらに、3回／秒以下かつ10回／分以下のインチングが可能です。

#### ■小形・軽量化

樹脂ケースを採用し、小形・軽量化しました。

#### ■取付け

ねじによる取付けのほか、市販のDINレールを使用した簡単な取付けもできます。

横幅は36mmですので、高密度で取付けできます。

### ②仕 様

■方 式……………単相全波整流／半波整流切換式

■入力電圧……………AC200/220V±10%  
50/60Hz

#### ■出力電圧・電流

過励磁……………DC180/198V 2A以下  
全波整流未平滑

保 持……………DC90/99V 1A以下  
半波整流未平滑

■過励磁時間……………200±30msec

■出力制御……………外部接点による全負荷電流開閉式

■制御接点……………保持電流が0.5A以下の場合、パワーリレーの接点を2個以上直列に接続し、保持電流が0.5Aを超える場合は、三相モータ用電磁接触器AC220V2.2kW用の接点を2個以上直列に接続してください。

■開閉頻度……………20回／分以下

■インチング頻度…3回／秒以下かつ10回／分以下

■使用周囲温湿度…-10～60℃ 25～85%RH  
(結露なきこと)

■保存周囲温湿度…-20～85℃ 25～90%RH  
(結露なきこと)

■絶縁耐力……………AC1500V 50/60Hz 1分間  
入力一括とケース間  
出力一括とケース間  
制御接点入力一括とケース間

■絶縁抵抗……………DC500Vメガにて100MΩ以上  
入力一括とケース間  
出力一括とケース間  
制御接点入力一括とケース間

■質 量……………150g以下

■適用負荷……………無励磁作動クラッチ/ブレーキ  
定格DC90V 90W以下

■適用DINレール…35mm 幅DIN46277準拠品

バックサージ吸収素子

内部回路

1 2 3 4 5 6

入力  
AC200/220V

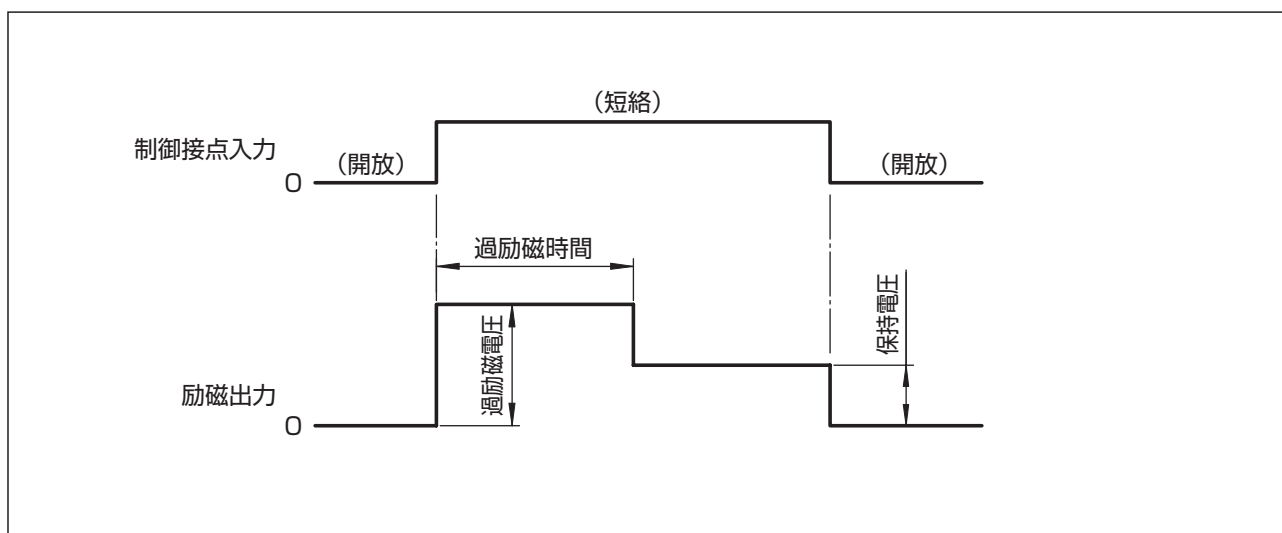
クラッチ/ブレーキ

制御接点

保持電流が0.5A以下の場合:  
パワーリレーの接点を2個以上直列に接続  
保持電流が0.5Aを超える場合:  
三相モータ用電磁接触器AC220V 2.2kw用の接点を  
2個以上直列に接続

## ⑤動作

- (1) AC200V を入力している状態で、制御接点を短絡すると、過励磁時間200msecの間に過励磁電圧DC180V(AC200V入力時)を出力し、その後、保持電圧DC90V(AC200V入力時)を出力します。制御接点を開放すると、励磁出力を遮断します。
- (2) 制御接点を短絡した状態で、AC200Vを入力すると、過励磁時間200msecの間に過励磁電圧DC180V(AC200V入力時)を出力し、その後、保持電圧DC90V(AC200V入力時)を出力します。AC200Vを遮断すると励磁出力を遮断します。
- (3) 制御接点を短絡した状態で、AC200Vを遮断する場合は交流切りとなります。



## ⑥使用上の注意

- (1) AC入力側にヒューズ、サーキットプロテクタなどの保護装置を接続してください。
- (2) この電源はインバータ出力電圧の入力にはできません。入力すると電源が破損します。
- (3) この電源はクラッチ/ブレーキ用バックサージ吸収素子を内蔵していますので、外部回路にバックサージ吸収素子を接続しないでください。
- (4) 制御接点で直流誘導出力(全電流)を直接開閉します。制御接点には、保持電流が0.5A以下の場合、パワーリレーの接点を2 個以上直列に接続し、保持電流が0.5Aを超える場合は、三相モータ用電磁接触器 AC220V 2.2kW 用の接点を2 個以上直列に接続してください。
- (5) 制御接点を短絡した状態で、AC200V 入力電圧を遮断する場合は、交流切りとなりアーマチュアの釈放が延びますので使用できません。
- (6) 出力電圧は入力電圧に依存するため、一般的なDC90V用のクラッチ/ブレーキを使用する場合は、AC200V $\pm$ 10%以外の電圧は入力しないでください。
- (7) この電源に万が一異常や不具合が生じた場合でも、二次災害防止のために、完成品に適切なフェールセーフ機能を必ず付加してください。